

公的な
支援制度も

まずは無料の支援で省エネ相談!

1日でエネルギーのムダを見つけます!

無料省エネ診断

今までに
約**2万社**
が受けています!

省エネ診断のお申し込みや
様々な事例紹介

<https://www.shindan-net.jp/>



エネルギーの専門家が現場に赴き、原則1日でエネルギーの使用状況を診断します。診断の結果、お金をかけずに出来る省エネと、設備投資による省エネを、具体的な省エネ効果とともに、後日報告書にて提案します。これまでに幅広い業種の方々が受診し、省エネによるコスト削減を実現しています。

省エネのお悩み、なんでも相談!

省エネルギー相談
地域プラットフォーム

全国に
相談窓口があります!

お近くの地域の
相談窓口を検索

<https://www.shoene-portal.jp>



お近くの省エネルギー相談地域プラットフォームが経営状況や課題に合わせ、さまざまな分野の専門家をコーディネートしながら皆様と伴走しつつ省エネ取り組みに関するサポートをきめ細やかに行います! 豊富な支援実績を持っているエネルギーと経営の専門家が、経営改善につながる省エネ提案や、お得な補助金の紹介・申請のお手伝いを行います!

省エネ設備・機器の導入費用を一部補助!

平成30年度エネルギー使用合理化等事業者支援事業の概要

事業者の省エネ取り組みを支援します! **省エネルギー設備への入替支援**

I. 工場・事業場単位 工場や事業所において、既存の設備からエネルギー消費効率の高い設備に入替えと省エネ対策を行う場合などに、補助金が活用できます。

補助対象経費	設計費、設備費、工事費	例: ガス空調システムの高効率化と既存照明のLED化等省エネ対策とエネマネ事業者を活用し、総工費8,000万円をかけて、建築事務所本社ビルを改修の場合 8,000万円 × 補助率1/2 = 4,000万円の補助
1事業あたり補助金限度額	【上限額】 15億円/年度 【下限額】 100万円/年度	

II. 設備単位 下記のような設備を省エネ性の高い設備に更新する場合も、補助金が活用できます。



補助対象経費	設備費	例: 事業所にて、既存の業務用エアコンを高効率の空調機に、また照明設備をLED照明に入替え、エネルギー使用量を削減する場合 2,400万円 × 補助率1/3 = 800万円の補助
1事業あたり補助金限度額	【上限額】 3,000万円 【下限額】 30万円	

改正省エネ法による、税制優遇 **省エネ促進税制**

省エネ対象設備を導入する際に、税制優遇制度があります。
省エネ対象設備: ボイラー、工業炉、産業用ヒートポンプ、コージェネレーション設備、モータ、変圧器等

詳細は「省エネポータルサイト」へ!
http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/



パンフレットのダウンロードはこちら!
http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/media/

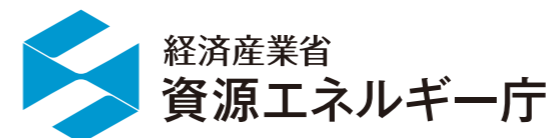


専門家のサポートで無理なく・おトクに経営改善。

オフィス・事務所の皆様

コストカットにつながる情報、教えます!

電気使用量は ダウン! オフィス環境は 改善!!



いったいどうやって?!
ヒントはここの中

その答えは、
“省エネ”です!

“省エネ”が
コスト削減も、
業務改善も、
人材育成も…
解決します!

経営課題を見つけ、一つひとつ取り組むことも重要ですが、複数ある課題を同時に解決していく視点を持つことが、近年注目され始めています。

例えば、コスト削減に有効な省エネルギー。

経営課題に取り組むことで結果として省エネルギーもできたという事例や、省エネルギー対策を実施することで同時に他の経営課題の解決につながった、という事例がたくさんあります。

表紙のキャッチコピー「**電気使用量はダウン! オフィス環境は改善!!**」は実際にオフィス・事務所で建物を環境性

能の高いものにした際に、空調と照明のエネルギー利用を徹底的に見直し、使用量を大幅に削減。自然採光システムの導入に関しては、従業員の7割以上が明るく環境改善されたと高評価につながった事例です。

国の支援制度を上手に利用することで、省エネルギーや経営のプロの支援を受け、効率的に、そしてお得に省エネ対策に取り組むことが可能です。

ここでは、一般社団法人省エネルギーセンターの省エネ事例集や省エネ診断事例、省エネルギー相談地域プラットフォームのヒアリング事例などから集めたオフィス・事務所の皆様の声をご紹介します。



省エネ≠我慢。特別なことはしなくて良い!

自然光を最大限活用することで照明の電力を削減

窓ガラスに遮光フィルムを貼って夏期の日射熱を低減(室内の冷房効率があがった)



生まれた副次的メリット

環境性能の高い建物にすることによって

雑誌や講演会に多く取り上げられ、商売に繋がった

従業員から、オフィス環境の改善が実感できたと同時に

省エネ意識が向上したという意見があった

省エネだけではなく、

安全・安心の知的創造空間の実現を図ることができた

自社を省エネオフィスのモデルオフィスにしたところ、

たくさんの来客者、見学者が増え、

本業の建築の受注が増えた

エコ、省エネに対して社員の意識が高まり、

ECO検定取得も進んだ

公的支援が充実!! カンタン・無料でご相談を!!



きっかけは様々…

変圧器が設置後25年を経過しており電力損失が大きかった

省エネ診断の打診を受け、話に乗ってみた

震災をきっかけにエネルギーの使い方を見直した

白熱灯が多数使用されており大きな電力を消費していた



こんなにコスト削減できた!

灯油をLPガスに変え、

燃焼効率が15%アップした

燃焼効率

15%
アップ

照明をLEDに変えた結果、

A社は電力量が15%削減され、

B社では電気代が年間2~3割削減できた!

電力量

15%
カット

電気代年間

2~3割
カット

パソコンのスリープモード設定、離席時のモニター電源OFFなど
社員みんなでパソコンの節電管理を実施

年間20万円以上の効果がでた!

年間

20
万円以上
カット

室外機への打ち水で、

夏場の電力消費量を45%削減

夏の電力消費量

45%
カット